prire



→ 秋田大学広報誌〈アプリーレ〉



prire 0 2



の必要性

私はこのプロジェクトに 数学などの理科系の専門の とことです。 いことです。

定量的なデータはないの 定量的なデータはないの ですが、20年以上前は、従 来の講義内容で成績が悪く こられない学生が徐々に増 こられない学生が徐々に増 とい前から、答案を白紙で がります。授業内容は、化 というないのですが、15年 はなかったのですが、20年以上前は、従 は学力だけいわけです。

落ちてきたことにもよりまチベーション(やる気)がの問題でもなく、学生のモ す。教員としては、教え方・

しゃべり方などを工夫もするわけですが、この現象をよせん。
大学としても、多様な入ません。
大学としても、多様な入に対応するため、平成10年に対応するため、平成10年に対応してきますることにし、高校での未での対別目を開講した。この入門科目を開講した。この入門科目を開講した。この入門科目を開講した。この入門科目が、平成10年に対応してきますが、その上を行くスいますが、その上を行くスいますが、その上を行くスいますが、その上を行くスいます。

生の理解を助けるようにし 学生だけでなく、履修はしたものの内容を理解で表 高校で教わったことや高校で教わったことや高校で教わったことや高校のように関係しているのかがわかるような高大接続テキスト(補助教材)を、大学生が、るような高大接続テキスト(補助教材)を、大学生が、るような高大接続テキスト(補助教材)を、大学生が、るような高大接続テキスト(補助教材)を、大学に焦いるような高大きにしているのがであるようにしているのができている。

ていければと思っています。 また、このテキストは、高校生にも配布し、高校への出前講義などで大学ではこのようなことを学ぶので、のようなことを学ぶので、のます。これにより、県内います。これにより、県内います。これにより、県内の高校生のモチベーションが上がり、進学率の向上やが上がり、進学率の向上やでいます。

教育推進主管

から、答・なら、答・ながずいぶん違っても、学部によって言っても、学部によっているがらない。――「大学での学び」

AO入試、推薦入試など、

選抜方

違いと接続性につい 大学と高校の学習

7

るのですか?の学習とどんなふうに

は

異高な校

教育推進総合センター

……と感じる点がいくい…と感じる点がいくと、最近の大学が、自分たちが学生の政離があります。その理めが、自分たちが学生のが、自分たちが学生のがの人生とは18年の埋めがり2年ですので、今年のでは、

2 0 1 0 . 1 1 prire

平成22年度「大学教育・学生支援推進事業 大学教育推進プログラム」選定取組

取組名称:高大接続教育の実践的プロジェクト -カリキュラム・ト<u>ランジッション・センターの構築と活用</u>

このプロジェクトは、学内に構築する「カリキュラム・トランジッション・センター」を中心に、高校と 大学の教育課程の接続性を高めるための教育実践研究を、高校教員と大学教員の協働により展開していき ます。特に学生・生徒の「未修得」状況に焦点を当て、教員間の情報交換や新たなテキストやテストの開発 を通じ、初年次生が着実に大学での学習に取り組めるよう支援することを目的としています。





教育課程の質の向上

カリキュラム・トランジッション・センター (CTC)

高校教員と大学教員の連携の場として活用

- 県内高校と大学双方の情報や教育実践の資料を収集・集約
- ●相互の授業を参観することによる生徒・学生の現状把握
- 入試問題の質の検討 ●eラーニング、オフィスアワー活用による学習支援

高大接続テキスト

- ●高校での学習内容と大学で展開される学問がどのように つながっているか俯瞰できる
- ●未修得の科目や内容を自ら覚知できる
- ●自らのレベルを向上できる
- 高校への出張講義の際、活用できる
- ●物理、化学を優先し、順次数学、情報、英語に着手する

高大接続確認テスト

- ●大学の授業を理解するために必要な基礎知識を備えているか どうかを問う
- ●テストは前期授業開始時と終了時に行う
- ●学生自身がその結果を基に未修得科目の学習をする
- ●併行して個別学生への学習支援を行う
- ●テスト前にはリメディアル学習教材による演習問題への取組を促す



一つはとても「真面目」であることです。サボることです。大学「全人」の時代を迎り、大学「全人」に対して真面目に考えて、大した目的もなく「全人」をなく「大学に進学することがあります。大学「全人」の時代を迎り、大学「全人」大学に進学をが上がり、大学「全人」大学に進学とかれらは、大学でどのような職業に活かしたいか、さらな職業に活かしたいか、もうします。またその際、アーであることです。学生たちは学習成果をますが、むり、それを人前で発表するといったことを専別に考えた、などと言わらは、大学でどのような世界を表してきたように見えますが、むり、それを人前で発表すのといったことを専別に考えた。といったことを専別に考えた。といったことを専別に表す。世代を迎めたり、それを人前で発表すのといったことを専別に考えた。 199 が新入生と、 があか、自な と比べる かありました。 ります。

てしまえばそれまでですが、 る点ではないかと思います。 る点ではないかと思います。 はなかなかります。しかし、 の大学生は「からの大学生はいいね!と いう声はなかなか聞こえ を大学内外からの評価・ もい評価を受けてきも前の本 でおが、大学生という「対 がらも続くでしょう。 という「女生という「女ととによって、自己評価を受けてきたの に立ちそういうー面的な評価を ですが、大学生は「ゆと とによって、自己評価が たなさそうなことを学んで に立ちそうなことを学んでほから、立 でも、さいるのも含め たなさそうなことを学んでほから、 でしいと期待しています。

(現代のエスプリ、No.213)1985※新堀通也編『大学生-ダメ論をこえて-. 教育推進総合セン ています、 もの‡

この問題解けますか?

ター

秋田大学で基礎教育の授業を担当している3人の先生から化学、物理、 英語の問題を出題します。どうです、この問題解けますか?

化学 出題:岩田 吉弘 教授(教育文化学部自然環境講座)

固体の塩化ナトリウムと塩化銀は同じ結晶構造をもち、その原子間距離もほ ぼ等しいことが知られています。しかし塩化ナトリウムは水に比較的よく溶 けるにもかかわらず塩化銀は難溶性です。この現象はナトリウムと銀のどの ような性質の違いから起こるのか、説明しなさい。

| 物理 | 出題:左近 拓男 准教授(大学院工学資源学研究科 機械工学専攻)

長さL= 0.600 mのギターの弦があり、弦を伝わる音波の速さはV= 600 m/s である。弦をはじくと、弦の両端が固定端となり、定常波の音波(音)が発生す る。以下の問いに答えよ。

- (1)腹が1つの基本振動(m=1、ただしmは腹の数)の波長 λ_1 と、固有振動数 f_1 を求めよ。
- (2)腹が3つの3倍振動(m=3)の波長 λ_3 と、固有振動数 f_3 を求めよ。
- (3)腹が3つの3倍振動(m=3)で、腹の部分の振幅が最大のとき、弦の振動の様子の図を描きなさい。 ただし、振動していないときは、弦は水平方向に一直線である。図では弦の長さを0.150 m(つまり 15.0 cm)として描きなさい。定規を使って丁寧に書くこと。

(英語) 出題: 佐々木 雅子 教授(教育文化学部 教科教育学講座)

寒くなると暖かい食べ物がありがたいですね。豚汁も秋 から冬にかけておいしい日本の家庭料理のひとつです。 下記の英文の()内のどちらの語が適切でしょうか。 豚汁を思い浮かべながら、解いてみてください。

Ton-iiru

"Ton" refers (in / to) pork in Japanese. This ton-jiru is a kind of miso soup with pork and vegetables. It is a good idea to make a large (number / amount) of ton-jiru with your (favorite / favorites) vegetables so (far / that) you can enjoy it the next day, because ton-jiru seems to only get better after (repeating / repeated) heatings.

(英文の出典:講談社インターナショナル『英語で楽しむ日本の家庭料理』p. 143)

※解答は大学HP(http://www.akita-u.ac.jp/honbu/info/in_press.aprire.html)で

ジェクト「まなびの総合エリセンターが中心となるプロ部附属教育実践研究支援秘田大学は、教育文化学 す。同センター内に、複数の校をより密接にした取組でせました。これは、大学と学 ア」を今年度からスタートさ

ています。 職教員に対する研修を行っ に対する教員養成教育と現 実務家教員を配置し、学生 っ現生

ちに必要とされる教育実践象に、実際に働き始めて直月から教壇に立つ学生を対月から教壇に立つ学生を対ています。

学校での出前授業も行う予学校での出前授業も行う予め、各地で開催される共同め、各地で開催される共同場でのニーズを把握するた場でのコーズを把握するため、 定です。

「まなびの総合エリアは教 は語ります。

所需委員会

クを介してアクセス出来るリア」に集まった各種情報リア」に集まった各種情報リア」に集まった各種情報をデータベース化し、学生やをデータベース化し、学生や島と同時に、ポータルサイがと同時に、ポータルサイ た教職 net」は学生の学習履とも可能です。また、「あきら教育相談を受け付けるこようにしています。ここか 準備も進んでいます。 導や卒後ケアにも活用するオとして使い、在学時の指歴を蓄積するポートフォリ

ITも活用。プロジェクト開 より効果を高めるために、

石黒教授は「変化する子はなりません。まなびの総はなりません。まなびの総はなりません。まなびの総とないできた教育手法を伝表ができた教育のでは、教師がは「変化する子 させる場でもあるのです」と 話します。

panas inthe

収めました。その秘訣を探たちは3年連続で好成績を査において、秋田の子ども文部科学省の全国学力調

佐藤猛講師の研究分野

への期待は大きいのです。 ち秋田に、熱い視線が送らら秋田に、熱い視線が送られています。要因が家庭学習にあるという意見もあり習にあるという意見もありで教えている という 意見を おいます。 要因が家庭学れています。 要因が家庭学

その一方で、秋田は大きなで最も進んだ結果、教員試で最も進んだ結果、教員試で最も進んだ結果、教員試で最も進んだ結果、教員試で最も進んだ結果、教員試で最も進んだ結果、教員で最も進んだ結果、教員でよってしまいました。 れています。の指導技術の伝承が危ぶまテラン教師から若手教師へ

いくしかありません。れないことです。少なくとれないことです。少なくとれないことです。少なくとれないことです。少なくとれないことです。少なくとれないことです。少なくとれないことですが、少子化は避けら

秋田で良き教師を育てることは、秋田の良き教師を作ることは、秋田の子ども、そして大田の未来を作ることにて大田の大きいのです。 に伝承する。「まなびの総合に伝承する。「まなびの総合には変する。「まなびの総合を出り高め、それを確実にしかな教員に対する蔑称です。 時代は変わり、社会も変化します。学力低下、学級崩しがなれない」といったにもなる」「先生にでもなる」「先生にでもなる」「先生にでもなる」「先生にしかなれない」といった結構をな問題に揺れる教師に正さいます。「でもはど高まっています。「でもなど高まっています。」 ん。今、教師力が問しか先生」は必要あ りませ わ

がある共同体の中に属すが徐々に固まっていく時が徐々に固まっていく時をえている国家の枠組みがおり前と の回復を図ろうとした。ゆがめられていた人間性は封建的な秩序によって での世界において、人々中心とされてきたこれまうだった。神がすべての ルネサンスは、まさにそけてヨーロッパで起きた すなわち国民であるとい る一人であるということ、 14世紀から16世紀にか

かす。 ば、国そして時代をも動 想いが国レベルで集まれ 囁きにすぎないが、そのく台詞だ。これは小さな 近頃、様々なところで聞 人間らしく生きた

中世ヨーロッもなっています」 ヨーロッパは、

500年ほど前の時代。 たかり の年ほど前の時代。 でなぜか惹きつける。 「現代に生きる我々 は、不便としか思えない 時代です。法律や保険、時代です。法律や保険、時代です。法律や保険、 は、不便としかまだ十分ではなかった。しかし、それらが発達していなくても人々は さなりませんでした。 しかし、それらが発きしていなくても人々は はならなかった時代だか はならなかった時代だか はならなかった時代だか はならなかった時代だか

過去を振り返り 再び現代 110

教育文化学部欧米文化講座/専門は

|中世・近世フランス史 (国家および法制)

は、中世ヨーロッパの時代。その終り頃には、3 大発明といわれる火薬、 大発明といわれる火薬 ヴィンチ、ミケランジェヴィンチ、ミケランジェーを治めた王や貴族の存在を治めた王や貴族の存在を治めた王や貴族の存在を治めた王や貴族の存在に言語の統一を図ろうとに言語の統一を図ろうとにおける争いごとのの費用を国民から集めるために裁判制度を行りた。それらは、自分の時代というない。

つ一つ死にまつわる様々なを受けて法医学者は法医を受けて法医学者は法医解剖を行う。遺体を解剖をでいよりなぜ死になりなぜ死になりなが、もの言わぬ遺を受けて法医学者は法医

郎教授は語る。

き出すのです」と美作宗太「遺体から真実の声を聞

秋田メディ カ ル サ イエンスカ 工 秋田大学も2007年から地で開かれるようになり、

力は何でしょうか。加も増えています。その魅回目を迎え、リピーター参かれています。6月には10ターアルヴェで年に3回、開ターアルヴェで年に3回、開 秋田駅の隣、秋田拠点センカル・サイエンスカフェ」が民が語り合う「秋田メディ が語り合う「秋田メディ医学・医療の専門家と市

交換をする場。一つの話題に究科の研究者と市民が意見カフェ」は秋田大学医学系研 いて専門の研究者が大学

> 合う場、いわゆる「サイエン な雰囲気の中で科学を語りこのようにカフェのよう ヒー片手に耳を傾けます。 まで老若男女問わず、コー を高校生、社会人、年配の 高校生、社会人、年配の方成果を解説します。それら飛び出して、最新の研

フランスで始まったとされ Café) は、もともと スカフェ」(Science 2005年ごろから全国各 います。日本においても、 997年ごろから英国と かを知っている人は少ないいても、研究が行われているのは、「秋田大学に医学部や附は、「秋田大学に医学部や附は、「秋田大学に医学部や附は、「秋田大学に医学部や附 サイエンスカフェマスターで 病気や健康を話題とします。医学・医療に絞り、身近な と思います。それらの ある本橋豊教授 (秋田大学 マはメディカル・サイエンス。

るサイエンスではなく、テー スタートさせました。 田大学の場合は、単な

テーブルに座っているので、生や教員らが、それぞれの生を教員らが、それぞれの話題提供者への質問タイム 率直な討論を交わした後に、聴きます。テーブルごとに、聴きます。テーブルごとに、話題提供者の講演を30分間 の少人数でテーブルを囲み、 参加者は3、4人ぐら

に少しでも答えたい」と話わってくるのかという疑問関係があり、健康にどう関成果は我々の生活にどんな

します。

質問や個人的な治療の相談、質問や個人的な治療の相談、
時には新しい実験方法の提
まで飛び出します。研究
案まで飛び出します。研究
家まで飛び出します。研究
に閉じこもっては聴けない
市民からの生の声が聴ける

開催します。また今年は状況とこれから」をテーマ「脂質の医学研究 ―最

マ最に 特に新はサ

是たンスカ田メ を運ぶこ を運ぶこ を選ぶこ を選ぶこ を出来を出来

非そちらをご覧ください本を出版していますので、秋田メディカル・サイエ運ぶことが出来ない方で、秋田メディカル・サイエに開催することが決まっに開催することが決まっ

(** 2)°

イエンスカフェは、12月1

ミュニケーションを楽し 医療を話題にして「知」のコ

でき、大学の研究者を身近近い距離で気軽に意見交換ているところ。講演よりもやシンポジウムとは異なっ ます。そこが従来の講演会ニケーションが大切にされを囲んだもの同士のコミュをかれていれていていていたが大切にされた参加者、そしてテーブルと参加者の関土のおいた。話題提供者 な存在に感じられます。 学ぶというよりは医学

場という感じでしょうか。

してくれます。専門用語の彼らがうまく話題を引き出

宗太郎

がるのです」
治安を維持することに繋公衆衛生の向上や社会の ません。しかし、それは死ことと思われるかもしれるということは一見むごい 者の人権を守ると同時に、 「亡くなった人を解剖す

事を明らかにする。

新する。それが法医学者 おうにして亡くなったの 状死を迎えた人間がどの 状死を迎えた人間がどの はのではまのから代 剖により死因を究明し、そ診断がつかない場合は、解での死体) は、検案だけでなど、病気や老衰でない全異状死体(自殺や他殺 けている。 ならないとの指摘まで受日本の死因統計はあてに

者さんに対してのケア トップレベルの充実度。し者さんに対してのケアは「日本は生きている患

には今年、コンピューター

が導

秋田大学法医科学講

に課された使命である。

大学院医学系研究科医学専攻 法医科学講座/専門分野は法医学

法医学の状況は厳しいも課題も抱えている。 日本の

度の拡大をはじめ、法医学 のがある。 美作教授は、 監察医

実しているとは言えませ に対しては、残念ながら充

やサポートスタッフのマン地域もあるらしい。専門医に少ない。中には、不在のにおいても、専門医は極端 ある一部を除き、他の地域て僅か二人。財源に余裕が専門医は美作教授を含め 科学講座のみで、同講座の行う施設は秋田大学法医秋田には、法医解剖を パワー不足、後継者育成の

て欲しいと訴える。 因究明の重要性を理解しめにも、社会全体として死 の重要性を理解し 社会全体として死

法医学は主に亡くなった人を相手にする学問というイメージが強い。だが、いうイメージが強い。だが、いうイメージが強い。だが、をであるのがで成果は、疾病の予めに活かされる。法医学はを直視しながら、生を考える分野と言える。 秋田大学法医科学講座、

そして日本の法医学全体が目指す死因不明社会からの脱却。まずは、社会全体が法医学の現状に目を解決への大きな第一歩となる。

支援のお

40周年記念会館完成予想図

秋田大学医学部は、戦後初めて設置された国立 医学部として1970年に創立され、今年は創立40 周年を迎えました。そこで、「秋田大学医学部 創

立40周年記念事業」を立ち上げ、40周年記念会館 の建設と学内の快適環境性を主要事業とする記念 募金を行っています。皆様のご支援・ご協力よろし

HP:http://www.med.akita-u.ac.jp/aniv40/

秋田大学医学部創立40周年記念会事務局

くお願いいたします。 【お問い合わせ先】

2018-884-6006

附属病院 再

事

等

が進 0

9 22 月年 25 日 8 22 月年 29 日]]22 >25年度 6日 カンファランス室等4第一病棟の改修工事1 改修·移転中央材料部、臨床工学 改修を予定しています外来棟、中央診療棟及び 厨房、SPDセンター



しています。	ンス室等を移転改修工事に伴い、仮設病床、	臨床工学センター等が	ロセンターが改修・移転	んでいます
再開発後	の附属病院(のイメーシ		

難しく思う必要はありません。ここは「喫茶店」です。 程な気持ちで、秋田大学の 軽な気持ちで、秋田大学の ください。

※1 詳細はイベント情報一覧を参照 ・※2 秋田医学叢書 №2「秋田メディカル・ ・※2 秋田医学叢書 №2「秋田メディカル・ ・※2 秋田医学叢書 №2「秋田メディカル・ ・※1 詳細はイベント情報一覧を参照

2 0 r p r е

から

カットは「非現実的」となっ

タンやブリキを例に考えて

トタンとは、亜鉛をメッ

一鉛で覆

大学院工学資源学研究科材料工学専攻/専門分野は表面工学

時子助教 Nakagawa Tokiko

探ること。鉄をさびなくす

ことは、さびを防ぐ方法を

る方法は種々開発されてい

るが、学術的にどんな要因

う考えれば

日本は世界有に

あきたア

ーバンマ

イン開発ア

、カデミ

を採掘する事業場 鉱山】資源として有用な鉱物

|な回収と処理をすれば、再びいて、役割を終えた後に適切 貴重な金属資源が使われて メラ…。こういった品々には 電話・パソコン・デジタルカ います。身の回りにある携帯 です。知っていましたか? 資源」として活用できるの

の研究開発を続けてきまし有用な資源を回収するため は、天然資源や都市鉱山から える秋田大学工学資源学部来年創立一〇〇周年を迎 設のねらいです。 活性化につなげる。これを担出し、活用することで秋田の都市に埋もれた資源を掘りの資源大国といえます。この

ら見たときの有機資源は自資源ですが、いろいろな目か も様々です。私の専門は有機 師を務める進藤隆世志准教仕事をしている方が中心。講 環境やリサイクルに係わる 分が思っている以上に多様で は年齢も幅広く、フィールド 業や自治体、NPO法人等で 授は「アカデミーの生徒さん たアーバンマイン開発アカデ ミー」を開設させました。 アカデミーの受講生は企

中核を担う人はける環境リサイ 学省の採択事業として「あき 核を担う人材の創出を目 月文部科

受講生の大塚幸絵さん(Ⅱ広がります」と話します。 期生) は「製錬所や家電リサ ルド研修が思い出深いです。 イクルを行う企業へのフィー

り、都市に埋もれる資源の採県。舞台は山から都市へと移 いく様子は机上で知り得る程や電化製品が解体されて 作る方法や考え方を教えて 保全の乖離は未だあるよう 業し、活況を呈していた秋田 なりました」と話しています。 こととはまた違ったリアルな 鉱石から金属を取り出す過 として、それらのつながりを は『資源』というテーマを軸 に感じますが、アカデミーで 成24年度まで。大塚さんは アカデミーの事業年度は平 掘と運用が始まっています。 感動があり、貴重な経験に 実社会で産業の発展と環境 かつては多くの鉱山が稼



面を満たすような仕事をしして、秋田の産業と環境の両や知識を伝えていく立場との方々に環境に関する情報 ませています。 携帯電話・家電製品は適切 あります。使わなくなった私たちにもできることが ていきたい」と意欲をふくら の採掘量は増えていきます 「鉱山」が集まれば、都市鉱山 にリサイクル。個人の小さな

源を「都市鉱山」と言い、そこの都市に蓄積された資 ンマイン開発アカデミー」開 う人材育成が「あきたアー

る秋田県が連携。秋田県におリサイクル産業で振興を図た。その工学資源学部と環境

あると実感し、自分の視野も

テーマは「腐食防食」。金属しれない。中川助教の研究てしまう時代がくるかも 専門領域をのぞいてみる。せっかくの機会なので、 びない。これがガルバニ腐激しくさび、もう一方はさ を防ぐことを目指している。 がさびる現象を探り、さび と、片方の金属が集中して 品同士を接して使用する バニ腐食。異なる金属製研究テーマの一つが、ガ こうした特性を生かした さびることが避けられる。 われることにより、鋼板が いわゆるトタン屋根などは、 キした薄い鋼板。

画のシーンを思い出し

ものだ。

究が進むと、映画でこんなり、外に逃げる場面。工学資源学研究科材料工学学資源学研究科材料工学学では、外に逃げる場面。工学では、外に逃げる場面。工場が中屋の鉄格子に味噌

が自然なのである。 め、放っておくとさびるの態(安定な状態)であるた 施されている。金属にとっ腐食(さび)を防ぐ対策があらゆる金属製品には てはさびている方が楽な状 さびを研究するという

でない鉄製品が作れたら。 いつまでたっても新車 る。いつまでたっても新車 る。いつまでたっても新車 る。いいまでたってもが架けられ をがない鉄橋が架けられ がない鉄製品が作れたら。 つないでいるのか。中川助教の研究は、私たちの将来にどんな「夢」をちの将来にどんな「夢」を がさびを防いでいるのかは キャンパスで、さびだらけ 食による破損。それが重大 のだという。金属製品の腐 詳細には解明できていない

くなる。様々な暮らしの場面で「安全な生活」の要素面で「安全な生活」の要素が加わる。 中川助教はちょっと意外な経歴を持つ。秋田大学外な経歴を持つ。秋田大学外な経歴を持つ。秋田大学教育学部中・高課程理科を卒業後、秋田県警に就職。 婦人補導員として2年間、かかわっていた。この時は金属ではなく若者の「腐食を属ではなく若者の「腐食を属ではなく若者の「腐食を属で、工学資源学部の教務経て、工学資源学部の教務とて、工学資源学部の教務といる。様々な暮らしの場を対して、 ない材料の開発にはあと助教になって12年。さびちに、母校が職場となった。 何年かかるだろう。安全な

〒010-0976 秋田県秋田市八橋南一丁目3番10号 Tel 018-866-3455 http://www.eco-line.co.jp

明日は現実に」 今日は可能性、 「昨日は夢、 秋田から日本へ、世界に飛躍

エコラインは「節水」で秋田から日本、世界へ飛躍する省エネ企業の創造という夢を抱き、平成14年起業。 秋田という日本の一地方から世界を覗う商材を獲得するため、夢を可能性に、現実にすべく歩んできました。 そして節水装置「エコタッチ」ブランドの独自開発。節水業界に相応の地歩を占め、「節水と言えばエコライン、 エコラインといえばエコタッチ」と認知されるまでに至りました。

一 あなたのそばにある「蛇口」から「エコ」を 一

エコラインは温室効果ガスの削減に「節水」の切り口からアプローチ。

節水は経費削減をもたらす経済的効用のみならず、地球環境にやさしい社会的貢献をもたらします。



『エコタッチシリーズ』 特許取得、平成20年度省エネ大賞受賞

くら

新たに秋田大学に入学し、1020名の留学生が10月からンド、ケニア、台湾、インランド、ケニア、台湾、イアメリカ、韓国、中国、フィーアメリカ、韓国、中国、フィー ました。 月4日に新留学生を迎える ジャンボーニイ *)* \ オ!

すが、スタッフも同様、交わいます。留学生も緊張気味でなどを使い互いに紹介し合います。留学生も緊張気味でが、各国の言葉を用いて挨拶。が、各国の言葉を用いて挨拶。 Η e 1 0 .

大学で初めて見るものは、お問いが。彼らにとって、秋田「マンガはありますか?」の「解属図書館の見学時には、 交流協会の方から、秋田で実秋田東警察署、秋田県国際たちが、大学スタッフに加えて不安がいっぱいの新留学生で不安がいっぱいの新留学生の人間、私間の地田本の秋田の地 同が頷きます。いうセンター長の言葉に、一 ドバイスをもらいます。 際に生活を送るうえでのア ||秋田は冬が本当に寒い| と

の。不安もありますが、同じそらく日本で初めてみるも いの好奇心も持ち合わ

秋田大学の留学生(2010年10月1日現在) 〈学部生〉91名 〈大学院生〉35名 〈交換留学生・研究生等〉39名【計:165名】

方も、初めて接する方も、 市の世界を身近に感じられるような公開講座を9 月から10月の期間、全5回 にわたって開催しました。 にわたって開催しました。 で大大変が、能の歴史、出 演者、舞台・装束・面・音 楽などの解説に加え、観世 変がら、能舞台に見 立てた講義室で、能の仕舞 を囃子を披露。 ででいながら、能舞台に見 なぞりながら、能舞台に見 なぞりながら、能舞台に見 なぞりながら、能舞台に見 舞台を見たことが

座

鑑賞と体験を通して能に親しむ

今年も、

の世界を味わいました。と囃子を実際に体験し、



た活動を始めています。



北都銀行主催のビジネス商談会にも参加した



秋田大学地域ア

ことになります。私よりもりも年配の方に講義をする

、アカデミーでは自分よ生に対して教えています

ないと思うと、とても気が物知りの方がいるかもしれ

黄金色に輝く稲穂が田園いっぱいに広がる秋。秋田いっぱいに広がる秋。秋田の季節の中で最も美しいこの季節の中で最も美しいこの手手に「秋田大学地域アカデミー」は開催されます。 3年目を迎えた今年の参加者は、最年少が5歳、最高齢が77歳。全国津々浦々、そして県内各地からも、学そして県内各地からも、学そして県内各地からも、学やってきた人たちの顔がそれってきた人たちの顔がそれってきた人たちの顔がそれってきた人たちの顔がそれってきた人たちの顔がそれっぱいに広がる秋田

ました。日本一の湧出量を 受講生は玉川温泉へ向かい 受講生は玉川温泉へ向かい で、火山、温泉・・・。多彩 が続き、秋田のことば、食文化、 こにはありました。 大学に通い、講義を受けま 1週間滞在しながら毎日

秋田大学は9月28日、ルーマニアのブカレスト大学と日本語学分野、鉱物学分野での交流推進を目的として、協定を締結しました。 ブカレスト大学文学部は、言語教育水準が非常に高く、またヨーロッパの中央に位置するという地理条件からも、本学学生が英語による授業を受講し、様々な文化に触れる機会を持つことが期待されます。これにより、秋田大学が協定を締結している大学は16カ国・地域33 大学となりました。

loan Panzaru学長衛と榎本国際交流センター長

ルーマニアのブカレスト大学と協定締結

にまめ込むのは不可能で はま豊かな大地。題材は沢 はす豊かな大地。題材は沢 はあるものの、5日間とい がない期間で全てを講義の でいるのです。 何か、秋田の何を学びたいする方が求めているものは「地域アカデミーに参加 作りには毎年、苦労します。 ですからカリキュラム

誇り、

その強酸性の泉質で

察路を歩きながら、温泉のも有名な玉川温泉。野外観

しさを伝える事に、強いこ秋田の資源や自然環境の美 「、つっよ、10代・20代のはやはりシニア世代が中心。年齢制限を設けてはいな年齢制限を設けてはいない関わるスタッラ るようなスケジュールを組の魅力を最大限に伝えられいくつもの案をたて、秋田観的な目が必要です。毎年 義は豊富にあります み立てていきます」と運 大学が提供でき

してアカデミーのテーマは第1回目の開催から一貫 は続きました。イクル・秋田の自然と講義後も角館の歴史・鉱床・リサ に興奮を隠せません。その地球資源を観察する面白さ成分分析の実験を目にし、

秋田の美」としています。

観的な目が必要です。こからテーマを絞る時 か。

営組れ田年客そ講



アカデミーの特徴と言え刺激を受けることも、このが、学習熱心な参加者からが、学習熱心な参加者からありません」

す。独学という言葉がある学ぶことは楽しいことで

ように1人で学ぶことも決して悪くはありません。ですが、みんなで学ぶことも、すが、みんなで学ぶことは、すが、みんなで学ぶことは、方デミー終了後、共に学んだ同窓生同士で連絡を取り合うことも良いでしょう。いずれにせよ、アカデミー参加者の方々には、方が、みんなで学ぶことは、カデミー参加者の方々には、カデミー参加者の方々には、カデミー参加者の方々には、カデミー参加者の方々には、カデミー参加者の方々には、カデミー参加者の方々には、カデミー参加者の方々には、カデミー参加者の方々には、カデミー参加者の方々には、カデミーを加者の方々には、カースを対して、カースを対して、大力で学ぶことも決して、大力で学ぶことも決して、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶことも、大力で学ぶとは、大力で学ぶる。

やつて ます。 秋大がっこづくり

0 r r p е

ベーション・ジャパ 、ン2010に本学教員4人が参加

京有楽町の東京国際フォーら10月1日までの3日間、東 ラムで開催されました。 ベーション・ジャパン2010 る国内最大級規模の産学 ズを、広く産業界に紹介す大学発の最先端技術シー マッチングイベント「イノ 大学見本市」が9月29日か イノベーション・ジャパン

原勝康 教授の4人が参加。科の村上賢治 准教授、辻内科の村上賢治 准教授、辻内は、大学院工学資源学研究 2010には、秋田大学から 明会。で研究成果を発表しま ブース ならびに 新技術説

メタルの分離精製技術希土類磁石に含まれるレア 【環境物質工学専攻】 菅原 勝康

> 湿式法と比較し、塩化揮発 は表別の簡素化、低コスト化が です。これにより、ポー です。これにより、希土 類磁石製造に発生する工程 が考えられます。本プロセ です。これにより、ポー です。これにより、ポー です。これにより、ポー です。これにより、ポー です。これにより、ポー です。これにより、ポー です。これにより、プロ です。これにより、希土 います。 指すパートナーを希望して スの実用化・製品化共同で目 技術です。従来の乾式法及び らのレアメタルの選択的回 らのレアメタルの選択的回収化揮発による希土類磁石か本発明は、炭素還元と塩

新規温度応答性吸着剤の開発 環境物質工学専攻] 村上 賢治

した。一方、感温性高分子をため用途が限定されていまの緻密な制御が困難である 従来の分子篩は空隙サイズ

> ステムなどの用途が考えら充填剤への応用、薬物送達シ 口径の制御が可能です。分子の制御だけで緻密な細孔入て合成した本発明品は、水温 発に関する共同研究先を募 した新規分離システムの開い温度応答性吸着剤を利用れます。今回開発した、新し 集しています。 速分離吸着、温度勾配カラム 篩効果を利用した選択的高 メソポーラスシリカに被覆し

を実現する紫外可視変換材料太陽電池効率向上と長寿命化 [材料工学専攻**] 辻内** 裕

術は豊富で超低コストな資高価です。それに比べ本技が、資源に限りがあり大変変換を行う方法がありますすっている。 来、希少金属類を無機

します。

ント及び抗癌作用剤の開発発酵食品由来健康サプリメ 【生命化学科】 伊藤英晃

ました。これは、健康維持やドを単離することに成功し発酵食品から活性ペプチ の抗癌剤として期待されます。制癌効果が得られ、将来 剤として期待できるもので シャペロン誘導剤や、制がん疲労回復と関係がある分子 す。また、分子シャペロン誘

モジュールカバー、新規太陽術です。既存の太陽電池の度に近い UVvis変換技度に近いまり、理論的に最高 が考えられます。企業には、かされる製品全般への用途と、紫外線可視光変換が生 電池モジュール、窓ガラスな ひろく製品化の試みを期待

2010 田大学のその他の 田大学のその他の は、産 もたれた方は、産 が連携推進機構ま 連携推進機構が突渉窓口は、産学等との共同研究の ベーション・ジャパン 行っています。イノ

【秋田大学産学連携推進機構】☎018-889-2712 E-mail:staff@crc.akita-u.ac.jp URL:http://www1.crc.akita-u.ac.jp/

導サプリメントの開発が可 能です。現在、分子シャペロン誘導物質、及び抗癌作用 なご開発済みであり、動物 まで開発済みであり、動物 まで開発済みであり、動物 まで開発済みであり、動物 まで開発済みであり、動物 まで開発済みであり、動物 研究を希望します。

ンパスや各種見学会を通じ ます。さらに、オープンキャ 連携事業として貢献してい は、秋田大学横手分校との するアウトリーチ活動を積 い、「発電プロジェクト」で 地域への科学技術に対 動しております。今後、 親しみやすく、より役に立 介していきますので楽しみ のづくり活動を少しずつ紹 つ事を目指して日常的に 当センターでは、皆様

を開発し、実践しています。

1年生では研究科に特色

細かく連続して行えるもの

つくり教育とキャリア教育

今年から学生自身が立ち学生宇宙プロジェクト」や

テントコンテストへの連続 2009年度の全国学生パ 活動です。2008年度と

入賞は成果の一つです。

地域貢献としては

ジェクトが関係します。上げた多くの学生自主プロ

1年生から4年生まできめ

しては、センター設立直後次に創造性の涵養に関

作ろうとすることは創造的無いものをチームワークで は失敗しながら、世の中に ワクするでしょう。ある時 トルを聞いただけでもワク D化プロジェクト」。タイ

から行っている「秋田大学

から。本センターでは学部先ずは実践教育の観点

されました。

という3つの目的を柱にし

創造的なエンジニアの育成 ものづくり実践教育の推進

きました。2年生では「プ

が多くの学生に支持されて

や各界の外部講師を招 ての「テクノキャリアゼミ」

ロジェクトゼミ」、3年生の

BIJIN」「秋田大学3電プロジェクト」「日本酒

グルト開発プロジェクト」 「秋田杉プロジェクト」 「発

腸元気、秋田大学ヨ

創造工房実習」とつなが

ものづくり創造工学セン

つくり創造

工学センター

って、どんなところ?

修

科学技術を通じた 地域社会への貢献

て、2004年7月に設立

育が行えるようになっていへの連続したものづくり教 り4年生の「卒業課題研究」

て、「モデルロケット教室」県内の各地から要請を受け

などのものづくり教室を行

しともなっています。また、す。今では能代市の町おこ

以上の学生が人工衛星やロ までに全国から1500名イベント」を開催し、これ

ケット実験を実施していま





0 2 p r

大学祭の開催にあたって中心となったのが、学生で中心となったのが、学生で担大学祭実行委員はなんと日大学祭実行委員はなんと日大学祭実行委員はなんと日大学祭実行委員はなんと村上朝さんと村上親さんと村上親さんと村上親さんと村上親さんと村上親さんとではあったが、自分達は一つのスタートだったので、正直のスタートだったので、正直のスタートだったので、正直のスタートだったので、正直のスタートだったので、正直のスタートだったので、正直のスタートだったので、正直のスタートだったので、正直のスタートだったので、当とないとなった。 要の人で賑わいました。 間、秋田大学の手形キャン が行われ、キャンパス内は大 が行われ、キャンパス内は大 が行われ、キャンパス内は大 が行われ、キャンパス内は大 が行われ、キャンパス内は大 す。それを各店舗の担当者いる様々な決まりがありまたっては保健所等で定めて「例えば模擬店の出店にあ へポストインしました。 ラシ千枚を手形地区の住宅 でもらえるよう大学祭のチ 多くの方に大学に足を運ん ら勉強をしました。他にも 営や食材の使い方など一か て〜」が10月23、24日の2日Ahead〜明日に向かっ へ説明するためテントの設 田大学の大学祭「G

大学祭当日は天候にも恵

秋田で一番若者が集まる

ことができました。 めに、今後の学生の活躍 に秋田を盛り上げていくた場所・秋田大学。大学を拠点 まれ、成功のうちに終える 開催にこぎつけた彼ら。 整までをこなし、大学祭の 期待しましょう。

に参加して、大学を盛り上祭やいろんな行事に積極的に興味を持ってほしい。大学さんにはもっと自分の大学 の貢献にもつながると思いげていきたい。それが秋田へ 人がいたこと。「学生のみなに大学祭の開催を知らない のやりとり、スケジュール調 ます」と話しています。 なかで驚いたのが、学生の中 また大学祭の準備を進める 、が、4日間かかりました」。ア間を利用して配ったので 企画書の作成から業者と





Column

題が増えたはずです。文分の分析や考えを書く問 の話を聞き、様々な現場で なたの「武器」になります。 力をつけることは必ず、あ はないでしょうか。試験に に入学してから、文章を書 める4月までの23年間、 ることはありません。文章 してどの道に進んでも減 章を書くこと。これは卒業 しても選択問題より、 く頻度が急に増えたので 私自身は秋田大学に勤 レポートや論文。大学 ケーション能力を活かして か? 所」を問う設問があるでなたの性格」や「長所や短 者の可能性を想像します。わずかな情報から、受験 しい。文章に書かれている

どの種のシートにも「あ

しょう。

どう回答します

【私は持ち前のコミュニ

思っています。当面のテー する仕事をしていました。 書くことです。 シートを「自分の言葉」で マは就職時のエントリー を通じてお伝えしたいと をこれから「APRIRE」 その間に感じていたこと こで考えたことを活字に 起きている事象を見て、そ 実際の試験で、こんな回

いから尋ねているんだ」と 【コミュニケーション能

伝える相手は誰なのか?)

【何を伝えたいのか?

と話は終わってしまいま す。試験官の気持ちとし なたを知りません。だから ては「あなたを全然知らな 持ち前」を前提にされる 【持ち前】→試験官はあ

答をしばしば目にしまし た。どこが問題かわかりま

みたいな、と感じるものが 理です。試験官が部下に あればOKです。 てを書き尽くすことは無 したいな、共に仕事をして 難しいですね。だから

差」がでるのです。 秋田大学企画広報課長 (元朝日新聞記者)

単位の「買い物」です。採したら、企業にとっては億 思っても、返品するのは難 用してから「しまった」と 入社員が数十年勤めると「可能性」を探ります。新 の採用担当者です。1枚 だけ考えてみましょう。 のシートを元に、受験生の 合、最初の「読者」は企業 エントリーシー 今回はこのことを少し トの場

てみたいと感じました。があった。面接で話を聞い葉を使っていますが、魅力 い出しました。簡単な言ません」。こんな回答を思 こえない。でも、祖母の楽で私の質問はほとんど聞 返しになるし、耳が悪いの好きでした。しばしば繰り るのが私の良さかもしれた。人の話をしっかり聞け れません。あなたはどんな な言葉を使ってしまうと、 わからない。こういう便利 を引くためには例えば→ 試験官に「想像力」が生ま でも、どんな能力かまるで しそうな表情が好きでし 人だろう?試験官が興味 一私は祖母の話を聞くのが さて、今回のまとめです エントリーシートは、あ

た。今年は女子学生4人が ンステージで開催されまし ンステージで開催されまし 秋大祭恒例の「秋田大美人 ミス秋大にモンゴル出身のホスエルデネさん 秋大祭恒例ミスコン

教育文化学部4年のナラン投票によりグランプリには出場。審査員や観客などの ゲレル・ホスエルデネさんが 選ばれました。ホスエルデネ

として大学のPR活動など た人に感謝したい。これか瞬間は涙し、「応援してくれるんはモンゴル出身。受賞の を行っていきます。 さんは、今後秋田大学の「顔 話しました。ホスエルデネ のため頑張っていきたい」と らも秋田とモンゴルの友好

秋田大学生協

力] → 便利な言葉ですね





秋 田 大 学 生 協 の 受験生・新入生サポート

アパート下宿紹介・新生活用品・パソコン・インターネット・自動車学校・教科書教材等

秋田大学の学生生活を日常的にサポートするのが大学生協です

めに書きます。あなたの全に、興味を持ってもらうた なたをまるで知らない人

http://www.akita.u-coop.or.jp/

大学生協は こんなことも やってます



新入生の友達の輪を広げる企画



サークル紹介するステージショー



オープンキャンパスの協力



秋にはスポーツ大会

Aprire 2010.11

■ 教育研究プログラム等採択状況 (平成22年6月15日~10月13日採択分)

	权育研究ノロンフム	寺沐	八小八	九(平成22年0月 I
制度名	プロジェクト名	事業期間 (年度)	交付金額等 (千円)	所属·事業代表者
A	短距離無線技術を活用した フレキシブル 公共交通システムの研究開発	22年度~ 23年度	22年度 9,401	大学院工学資源学研究科 教授 行松 健一
В	アケビの機能性食品素材及び 化粧品素材としての研究開発	22年度~ 23年度	22年度 5,219	教育文化学部 准教授 池本 敦
С	フェライトモーション コントロールによる余剰汚泥の 減容化システムの開発	22年度	1,300	大学院工学資源学研究科 助教 カビール・ムハムドゥル
С	発酵食品中の 分子シャペロン誘導因子及び 癌細胞増殖抑制因子の特定	22年度	1,300	大学院工学資源学研究科教授 伊藤 英晃
С	液晶光学デバイスを用いた 全焦点位置 画像処理システムの開発	22年度	1,300	大学院工学資源学研究科 助教 河村 希典
С	周期構造を組み込んだ 新規広帯域分散遅延 デバイスの開発	22年度	1,300	大学院工学資源学研究科助教 萱野 良樹
С	微小コイルを用いた 磁気マイクロアクチュエータの開発	22年度	1,300	大学院工学資源学研究科 准教授 左近 拓男
С	スフェロイドーコラーゲンゲル内 3次元培養による歯胚形成技術	22年度	1,300	大学院医学系研究科 講師 小代田 宗一
С	交通弱者に対する低騒音車の 安全技術の実用化	22年度	1,300	大学院工学資源学研究科 准教授 水戸部 一孝
С	回転円すいの外表面を上昇する 液膜流を用いた 浮体ミスト式水質浄化装置の開発	22年度	1,300	大学院工学資源学研究科 准教授 足立 高弘
D	高大接続教育の 実践的プロジェクト	22年度~ 24年度	22年度 15,762 予定	教育推進主管 小川 信明
Е	就業力の育成に重点を置いた 大学教育改革	22年度~ 26年度	22年度 20,000 予定	教育文化学部 中村 裕 教授

3日10月13日珠秋刀)					
制度名	プロジェクト名	事業期間 (年度)	交付金額等 (千円)	所属·事業代表者	
F	省エネルギーを目指した エネルギー変換材料・ 超伝導材料の探求	22年度~ 23年度	22年度 3,100	教育文化学部 留野 泉 教授	
G	ITを活用したWeb上の 化学教材の開発	22年度~ 23年度	374	教育文化学部 浜井 三洋 教授	
H	神宮寺・天体観察の夕べ	22年度	402	教育文化学部 川村 教一 准教授	
_	レッツ エンジョイ!サイエンス	22年度	490	教育文化学部 川村 教 — 准教授	
J	秋田の農家民泊 in 西木町 -持続的交流の展開-	22年度	973	秋田地域留学生等交流推進 会議議長 秋田大学長 吉村 昇	
K	秋田大学国際交流体験プログラム Akita University Experiential Program	22年度~ 23年度	8,640	_{秋田大学長} 吉村 昇	

	Α	総務省東北総合通信局 戦略的情報通信研究開発推進制度(SCOPE)
	В	経済産業省 地域イノベーション創出研究開発事業 再委託
	С	(独)科学技術振興機構(JST)研究成果最適展開支援事業(A-STEP【探索タイプ】)
	D	文部科学省 大学教育推進プログラム
制	Ε	文部科学省 大学生の就業力育成支援事業
制度名一覧 G	F	北東北国立3大学連携推進会議 平成22年度北東北国立3大学連携推進研究プロジェクト
	(財)日本化学研究会 化学研究連絡助成金	
	Н	(独)科学技術振興機構(JST)地域の科学舎推進事業 地域活動支援
	ī	国立青少年教育振興機構 子どもゆめ募金
	J	(財)中島記念国際交流財団助成 平成22年度留学生地域交流事業
	K	平成22年度留学生交流支援制度(短期受入れ)<プログラム枠>

■ 人事異動情報 (平成22年6月2日~10月1日)

発令 年月日	新配置	旧配置	氏 名		
教職員[部局長等兼務]					
6月15日	学長補佐(評価担当)[新任]	教育文化学部 教授	志立 正知		
7月15日	バイオサイエンス教育・研究センター長[新任]	大学院医学系研究科 教授	尾野 恭一		
7月15日	バイオサイエンス教育・研究センター長[兼務解除]	大学院医学系研究科 教授	茆原 順一		
採用・昇任					
7月 1日	大学院工学資源学研究科 教授	九州大学 准教授	今井 亮		
9月 1日	国際資源学教育研究センター 教授	東京大学 准教授	安達 毅		
9月16日	大学院医学系研究科 教授	東北大学 准教授	寺田 幸弘		
10月 1日	教育文化学部 教授	教育文化学部 准教授	上田 晴彦		
10月 1日	国際交流推進役	採用	高橋 嘉行		
※掲載対象は、部局長・教授以上(学長特別補佐主・含む)					

■ 海外渡航 [教職員の外国出張·海外研修] (一ヶ月以上)

	所属·職名·氏名		渡航先国	渡航期間
工学資源学研究科助教 和嶋 隆昌		平成22年度秋田大学研究者 海外派遣事業による出張 (マイアミ大学地質学部)	アメリカ	23.3.23~ 23.9.11
	国際資源学 教育研究センター 准教授 高崎 康志	平成22年度秋田大学研究者 海外派遣事業による出張 (モンタナ大学モンタナテック)	アメリカ	22.6.7~ 22.9.17

■ 平成**22年度科学研究費補助金採択決定一**覧(平成22年6月15日~10月13日採択分)

研究種目	研究代表者	交付金額(単位:千円)		円)	研究課題名
	直接経費間接経費計		計	训九 就超 石	
文部科学省					科学省
研究活動スタート支援	教育推進総合センター 助教 演田 陽	640	192	832	英語学習動機減退の詳細分析と実践的提案について
研究活動スタート支援	医学部 助教 守時 由起	1,230	369	1,599	原発性胆汁性肝硬変モデルマウスにおける抑制性B細胞の同定と臨床応用への基礎検討
厚生労働省					労働省
難治性疾患克服研究事業	大学院医学系研究科 教授 塩谷 隆信	15,000	4,500	19,500	遺伝性出血性末梢血管拡張症(オスラー病)に関する遺伝疫学的検討と 診療ガイドラインの作成(※平成22年4月1日採択分)
難治性疾患克服研究事業	大学院医学系研究科 教授 高橋 勉	15,000	4,500	19,500	リジン尿性蛋白不耐症の最終診断への診断プロトコールと治療指針の作成に関する研究
	環境省				
循環型社会形成推進科学 研究費補助金	大学院工学資源学研究科 教授 柴山 敦	10,661	3,198	13,859	塩化揮発と湿式処理を利用した廃基板等レアメタルの 高効率・低エネルギー回収プロセスの開発

[※]掲載対象は、部局長・教授以上(学長特別補佐も含む)

訪れた外国の研究者による

易摩擦などの荒波が学部とところが急激な円高や貿

国際交流基金設立が話題 は7%前後でしたが、86年 以降5%以下となり、基金 からの多くの果実は望めま からの多くの果実は望めま がらのあた国際交流基金 を が、86年 と の り、基金

属鉱山や石炭産業)を直撃 関連が深い業界(特に非鉄金

に追い込まれました。鉄鋼業 し、多くの鉱山が閉山・廃止

種々の事業に使用されまし

月から展開されました。

会を核とした募金活動が10 北光会から9名の募金委員 で承認され、学部から25名、 長/村井弓三郎北光会会長)

出に当たって、関係教官は常 なりました。これらの経費捻 で活発に開催されるように 研究討論や講演会も学部内 を行うようになり、学部をれる国際学会での研究発表遣されたり、外国で開催さ

期・短期在外研究員として派

金」設立の経緯とその後の活事業の主目的「国際交流基まれています。今回は、記念面には山口先生の略歴も刻 緑岩(石材名は青御影石)が量約12トン)に北上山地の閃量約12トン)に北上山地の閃には、鳥海山の安山岩(高さ 嵌め込まれ、山口青邨先生 されました。事業の一環で建 向けて積極的な活動が展開 揮毫の句が刻まれています。 立された記念碑(写真参照) 念事業が企画され、実現に 標柱「創立75周年記念」の片 学してから75周年を迎えま 用を簡単に紹介しましょう。 した。この75周年を祝う記 一期生が入 61 の交流を円滑に遂行する目事業の一環に海外の大学と鉱山学部は創立75周年記念 | 業の一環に海外の大学と 山学部は創立75周年記念こうした状況を踏まえて

72年以降、学部学生の外国派遣が恒常的に行われてきました。外国人学生の外国人学生の外国 に留学生会館がなく、彼ら増加しました。当時は大学どからの国費・私費留学生が 者の苦労は大変なものでし 代後半から、中国や台湾な生が多かったのですが、60年ンドネシアからの賠償留学 旋する学部の教務・厚生関係 の宿舎(下宿か間借り)を斡 た(留学生会館は75周年記念

北 光 会 元事務局長

予算で設立)。8年に文部省 くの研究者が、文部省の長 一方、62年以降、学部の多

納金され、記念会は、8年1記念会から鉱山学部国際交記念会から鉱山学部国際交

月に解散しました。

的で国際交流基金の設立を 企画し、82年6月に神戸市 で開かれた北光会総会で同 窓会「北光会」はこの事業達 成に向けて全面的な援助を 成に向けて全面的な援助を が流基金設立準備委員会を 交流基金設立準備委員会を し、鉱工業に関する国際交中心に事業の具体化を検討 の事業概要、募金目標額 2° 名誉教授、学芸員(鉱業博物館元館長)

合理化が行われました。 の上、同窓生にとって、創立 の上、同窓生にとって、創立 ないものだけに、同窓生の出 だしが芳しくありませんで した。これらの要因が響いて、 2年間で目標額を突破出来 念行事(記念碑除幕式、記念 式典、記念講演、記念祝賀 会)は、当初の予定通り86年 合)は、当初の予定通り86年 会)は、当初の予定通り86年 募金期間を1年間延長して 募金活動が続けられ

Conference on Materials

をの後、基金規則は部分 をの後、基金規則は部分 を施行されている規則で定 を集会出席に要する経費の で規定されている事業は、国際研 で規定されている事業は、国際研 で規定されている事業の具体 がな事業の詳細は実施要項 ための費用です。

費積立金は減額傾向にあり、 05年以降 I CMR はそれま

発行の北光8号から引掲げられた項目別事業(が、ICMR (International 北光8号から引用

News&Topics

就業力を育成

大学生の

年度文部科学省「大学生の就 等からの申請があり、選定さ ました。今回は441大学 改革」プログラムが採択され 成に重点を置いた大学教育 業力育成支援事業」に、秋田 めの取組を支援する平成 れたのは180大学 (国立 **大学が申請した「就業力の育** 大学生の就業力向上の

ヤマビル 駆除剤を開発 し

Engineering fo

Resources) を共催する

駆除剤と忌避剤を開発しま 県内で被害が広がっている の村上英樹講師(=写真)が、 ヤマビル対策として、新たな た。 工学資源学研究センター

関連会社と商品化に向けた ます。既に特許の申請をし、 優しく持続的な効果を持ち 検討をしています。 従来のものよりも、環境に



共同大学院を設置 秋田県立大と

研究する2年間の修士課程。 廃棄までを体系的に学び、循 **境型社会の役割等について** 設置を計画しているのは、

秋田大学の大学院工学資源ルデザイン工学専攻」(仮)。 名称は「共同ライフサイク 学訪問に併せて、国際資源を デュゥ・スケレマ テーマとするシン 協力大臣(=写真) シンポジウム ボツワナ共和

ており、秋田大学で 秋田大学の客員教

は今回が

初の講演会でした

られます。平成22年5月から

授を務め

んには、秋田への思いが感じ

故郷の秋田弁で話す浅利さ

東京に進出してからもなお、

め、味のある秋田弁を披露。

学PVではナレーターを務

秋田大学は秋田県立大学

を開催 ター

資源採掘からリサイクル・ て準備を進めています。との共同大学院設置に向け

-ス&トピックス

教育研究センク 資源学

国のパン 一外務国際 の秋田大

ポジウム

秋田大学で講演浅利香津代さんが

少期の思い出や、女優として写真) が、秋田で過ごした幼 田大学60周年記念 女優の浅利香津 代さん (= ホールで



文化功労者に選出平成22年度秋田県吉岡尚文理事が

耳を傾けました。

このほど、完成-

した秋田大

150人が浅利さんの話に

者 (保健衛生) に選出されまが平成22年秋田県文化功労 貢献担当)・副学長 (=写真) 吉岡尚文理事 (教育・社会

続してきた功績が認められ 先駆的役割を果たすと同時 においても指導的活動を継 に、保健衛生や社会福祉領域 学および自殺予防の分野で した。 吉岡理事は、秋田県の法医



ります。 共同の大学院設置は初とな 其の大学と県立大学による 定しています。実現すれば、 究科を母体としま大学院システム科学 2012年4月の設置を予 士) は両大学の連 は17名程度とし、 究科を母体とします。定員大学院システム科学技術研学研究科と秋田県立大学の 名で授与。 学位(修

記念ホールで開催しました。 を10月20日、秋田大学60周年

講演し、「ボツワナ共和国は、 寄与していきたい」と挨拶。 学長が「秋田大学の資源学に ダイヤモンド、ニッケルなど 引き続きスケレマニ大臣が おける教育研究資源を活か して、平和な国際資源外交に シンポジウムでは、吉村昇

国の資源開発の技術ととも 技術力不足により未開発の の豊富な地下資源を持つが、 の協力を得て、ボツワナ共和 ままになっている。秋田大学 り組んでいきたい」と話しま に、それを担う人材養成に取 その後、水田敏夫国際資源

ついて探りました。ける両国の連携の在り方に 学教育研究センター長、東京 れぞれ講演し、国際資源におMECの森脇久光理事がそ 大学の山冨二郎教授、JOG

No.

30

kouhou@jimu.akita-u.ac

イベント&講座·講習会

〈催し物〉・

平成22年度鉱業博物館後期企画展 「情報をつなぐ、情報でつなぐ。」 ~未来へと繋げる技術のカタチ~

- ●11月3日(水)~12月12日(日)9:00~16:00
- ●秋田大学大学院工学資源学研究科附属鉱業博物 館 ●入館料/大人250円(団体30名様以上190 円)高校生以下無料。 2018·889·2461

北秋田分校開設記念・ 秋田大学マタギ展

北秋田市の阿仁地区のマタ ギ文化や生活を紹介。生活 用具や珍しい採集用具等を 展示する。 ●11月8日(月) ~19(金)10:30~17:00

●秋田大学インフォメー ションセンター ●参加無 料。 2018.889.2931



あきた産学官連携フォーラム 2010/第4回北東北地域 イノベーションフォーラム

●11月13日(土)[第1部]13:00~17:30 [第2 部] 17:30~19:00 ●秋田大学手形キャンパス。 ●参加無料。 ☎018·889·3011

第12回秋田肝臓大学

秋田大学消火器内科の伊藤亘准教授と道免孝洋医 員がそれぞれ「肝癌治療の最前線」、「肝硬変患者の 栄養管理」について講演する。

- ●11月13日(土)10:00~(1時間程度)
- ●秋田大学医学部医学系研究棟4階6講義室
- ●参加無料、予約不要。 ☎018·884·6297

第4回グローバルCOE 若手研究者シンポジウム

- ●11月16日(火)10:00~18:00/17日(水)9:00
- ~12:00 ●秋田キャッスルホテル放光の間
- ●参加無料。 ☎018·884·6467

北秋田分校開設記念講演会



秋田大学北秋田分校開設に伴う、 記念講演会を開催。秋田大学客員 教授の西木正明氏が「わたしの小 説の書き方」をテーマに講演する。 ●11月17日(水)15:00~16:30

●北秋田市交流センター
●参加無料、要申込。 **2**018 · 889 · 2270

大学改革シンポジウム 「地域に開いた大学の **゙コンシェルジュ ・デスク** 』 秋田大学横手分校からの発信」

昨年8月に横手市に開設した秋田大学横手分校の 活動を紹介。また、県内他大学で地域連携事業に 携わる教員、横手市職員、銀行員、報道関係者が一 堂に会してパネルディスカッションを行う。

- ●11月19日(金)14:30~15:25(横手分校事例 紹介)/15:35~17:00 (パネルディスカッショ ン) ●横手セントラルホテル ラ・ポート翔光の間
- ●参加無料、要申込。 ☎0182·38·8304

メディカル・サイエンスカフェ

長谷川仁志氏(秋田大学医学 部総合地域医療推進学講座寄 附講座教授)が『動脈硬化発症 のメカニズムと予防・治療の ポイント』について話す。

●11月24日(水)18:00~19: 30 ●横手市ふれあいセン ターかまくら館 ●参加無料、 要申込。 20182.38.8304



鉱業博物館市民向け講演会

大力修氏(新日鉄ソリューションズ株式会社フェ ロー/秋田大学客員教授)が「情報の世紀を生きる」 をテーマに講演する。

●11月27日 (土)14:00~ ●秋田大学大学院工学 資源学研究科附属鉱業博物館 ●入館料/大人250 円(団体30名様以上190円)高校生以下無料。

2018.889.2461

第12回 秋田メディカル・サイエンスカフェ

石井聡教授(秋田大学大学院医学系研究科医学専攻 病態制御医学系 生体防御学講座)が「脂質の医学研 ―最新状況とこれから」について話す。

●12月6日(月)18:00~19:30 ●秋田市民交流プ ラザ・アルヴェきらめき広場 ●参加無料、申込不 要。2018.884.6008

秋大憩いのコンサート

- ●11月27日(土)「秋田の作曲家たち ~先人の音 の遺産を辿る」 ●12月25日(土)「学生によるク リスマス・コンサート」 ●23年1月30日(日)「歌 のこころ 愛の歌曲」 ●2月27日(日)「ピアノ連 弾のよろこび」 ●3月19日(土)「管楽アンサンブ ルの魅力~フルート4重奏&トロンボーン4重奏」
- ●秋田大学インフォメーションセンター
- ●参加無料。 ☎018·889·2647

秋田大学医学部 創立40周年記念講演会

秋田大学医学部創立40周年を 記念し講演会を開催。第1部 の講師は、寺島俊雄氏(神戸大 学教授:秋田大学医学部第1期 生)、安川正貴氏(愛媛大学教 授:秋田大学医学部第2期生)、



清水孝雄氏(東京大学大学院医学系研究科長・医学 部長)。第2部は内館牧子氏が「秋田大学医学部に望 むもの」をテーマに講演。引き続き須田精一氏(秋 田県電子工業振興協議会会長)と茆原順一教授(秋 田大学医学部附属病院長)が「これからの秋田と秋 田大学医学部の発展を」をテーマに対談を行う。

●11月28日(日)13:15~17:00 ●秋田ビューホ テル ●参加無料。 ☎018・884・6006

天文台のイベント

星空や宇宙の楽しみ方を教えてくれる「星空案内 人®(星のソムリエ®)の資格認定講座」、「市民の ための夜間天体観察会」を秋田大学手形キャンパ スで、第1土曜日に毎月開催。

2018 · 889 · 2655

〈講座・講習会〉・・

患者さん、市民向け勉強会 「もっと知りたい緩和ケア」

がん患者さんが経験する苦痛(つらさ)に焦点を当 て、秋田大学医学部附属病院緩和ケアセンター主 催で、緩和ケアについての勉強会を開催する。 11月17日(水)「社会的なつらさとは」、23年1月予 定「身体的なつらさとは」

●14:00~15:00 ●秋田大学医学部附属病院外来 ホール ●参加無料。 ☎018・834・1111

公開講座

「ドイツ歌曲の学習法と演奏法 ハイドン・モーツァルト・ベートー ヴェンの歌曲─」

古典派の作曲家であるハイドン、モーツァルト、 ベートーヴェンの歌曲作品を取り上げ、講義とレ クチャーコンサートを行う。講師は、爲我井壽一 准教授(教育文化学部)。

- ●11月23日(火)14:00~16:10、
- ●11月30日、12月7日、14日、21日(いずれも火 曜)18:00~20:00 ●秋田大学教育文化学部2号 館音楽ホール ●受講料2,500円、要申込。
- **2**018 · 889 · 2270

がんの痛みの治療教室

がんの痛みとは?痛いときはどうすればいいの? など、秋田大学医学部附属病院緩和ケアセンター 主催で、がんの痛みついての勉強会を開催する。

●11月24日(水)、12月22日(水)、23年1月20日 (木)【1回/月で開催】●14:00~ ●秋田大学医 学部附属病院外来ホール ●参加無料。

2018 · 834 · 1111

小学校教員のための英語音声研修

平成23年度から小学校5年生と6年生を対象に外 国語活動が本格導入される。その前に、英語音声 のコツをつかみ、小学校英語活動を、自信を持っ て指導できる基礎と音声スキルの習得を目指す。 講師は幸野稔氏(秋田大学名誉教授)。

- ●12月4日(土)、11日(土)13:30~16:40
- ●北秋田市中央公民館 ●参加無料、要申込。
- **2018** · 889 · 2270

公開講座

「もっと知ろう、緩和ケア」

医師・薬剤師・緩和ケア認定看護師・ソーシャル ワーカーが講師となり、症例を呈示しながら緩和 ケアについて分かりやすく解説する。

- ●23年1月11日(火)、2月8日(火)18:30~20:00
- ●カレッジプラザ ●受講料1,000円、要申込。
- **2**018 · 889 · 2270



後記

極的に秋田大学の窓を開放する」こ 「アプリーレ」とは、イタリア語で、 「開く、開ける」という意味です。「積 ●アプリーレの由来

大学の事を更に伝えていければと思います。
最後に、取材に協力していただいた先生方、そしていただいた先生方、そしていたがの学生さんには、本生の1月末に発行予は、来年の1月末に発行では、本年の1月末に発力して がちょうどイルミネーショ定。秋田大学のキャンパスは、来年の1月末に発行予は、来年の1月末に発行予 ンで彩 待 る時期です。

「これが大学の広報誌?」「これが大学の広報誌です。 す成功したことになります。 ず成功したことになります。 す成功したことになります。 アプリーレは、主役は秋田大学の学生と教職員です が、秋田大学を支えてくれが、全の本のための広報誌です。 のです。 プロのカ

原稿を執筆していただく従来のスタイルへ変更。リニュー オが取材し執筆するという アル前と比較し、だいぶコ アル前と比較し、だいぶコ といます。ですが、いくら面 思います。ですが、いくら面 悪います。ですが、いくら面 芸味がありません。そこで、 大学広報誌らしからぬデザ カメラマンによるも 一部を除きますが、冊子版からタブローニューアルし 表紙の写真は、 ニが誌田に いからタブロューアルトこの度、リ ユこ ア 学 0